平成２１年度 緑区生活支援センター事業報告書

平成２１年度は、緑区支援センターの業務として、「待っているセンターから外へ出向くセンター」を目標に、区福祉保健センター、他関係機関や他障害施設等との連携を意識しながら、訪問や同行の強化を展開しました。

精神保健の分野は、まだまだ地域社会からの受け入れには課題が多く、障害者本人のみならず、地域全体の支援体制の充実を図るべく、地域のフォーマルな支援者から民生委員等のインフォーマルな支援者、及び地域住民や家族へのアプローチに力を入れ普及・啓発活動を行いました。

また、精神科医療機関における長期入院の患者さんに対する地域移行支援においては、退院促進支援事業や地域支援事業を実施する中で、支援センターが退院後の地域における相談支援機関となり得るよう入院中から、色々な形で医療機関へも出向き、関係性を構築してきました。

更に、指定相談支援事業所としての相談支援事業の強化、個別支援の強化を図るべく、職員全体の知識、資質の向上を目指す体制を整えてきました。

Ⅰ利用実績

利用者数等については別紙資料１参照

Ⅱ 支援内容

１．地域活動支援センター事業及び相談支援事業

(1) 日常生活の相談 … 指定相談支援事業所としての責任を再認識し、場合によっては他関係機関へつなげる等の対応等を行いました。
また、必要に応じて個別支援計画を立て、ご本人の状況に応じたきめ細やかな支援を行いました。

(2) 各種サービス提供…夕食サービスについては、栄養バランスを常に考え、利用者からの要望等を考慮しながら手作りの味を心がけて提供し、入浴サービスについては、入浴後の清掃を利用者自身で行って貰うなど、日常の生活に役立つようなサービスの提供を心がけました。

(3) 場の提供・地域交流…当事者グループのサークル活動の為の場の提供、当事者の茶話会等の実施、スポーツサークル活動への協力等を行いました。地域との交流活動の一環として、近隣住民を対象としたイベントの企画開催を他障害機関施設や区福祉保健センターと連携して行いました。

(4) 自　主　事　業 …毎月の定例プログラムや年間を通しての季節行事等を区内の全精神関係機関と共催で行い、地域で支えるネットワークの強化に努めました。また、当法人の精神科医の協力を得て、医療の立場からの「薬に関する講座」も行いました。

※行事等報告については別紙資料２参照

(5) 訪 問 ・ 同 行 …支援センターを日々利用していただく中で、利用者の体調の状況に気を配り、地域生活における病状の波をキャッチ出来る様心がけました。その中で、不穏な状態となっている利用者の自宅を訪問し、区福祉保健センターと協働しながら、医療機関に速やかに繋げる等しました。また、ご本人の希望や必要に応じた受診や役所手続き等の同行や、定期的な訪問を強化し、地域生活の安心をサポートしました。

(6) ピア活動の推進 …ピア登録スタッフを拡充し、精神科医療機関や地域での普及啓発活動の際、体験談発表の機会を設け、当事者の自信の回復や不安の軽減を図ることに加え、地域一般の方々に、精神疾患を抱えた当事者の経験や思いを伝えることが出来ました。

(7) ボランティア育成…区福祉保健センター、区社協、他関係機関と協働し、ボランティア講座を開催し、「こころのサポーター」の地域での育成とそのボランティアの場の提供により、継続を図りました。

(8) 家 族 支 援 … 家族からの相談や家族会への支援、イベント等の家族参加を促進、また、家族の要望から精神科医師を招いて「薬に関する講座」の実施、区福祉保健センターと連携して全４回の「家族教室」を開催しました。また、親なき後の不安軽減を目的に、当事者を抱える高齢ご家族の訪問等を実施しました。

(9) 情 報 提 供 … 障害者年金や生活保護等諸制度についてや、精神関連の色々な障害について幅広く情報提供を行い、また精神保健福祉に関する施策や横浜市の情勢、社会資源等の情報を早期に入手し、直接またはホームページや毎月の発行誌、センター内掲示等により利用者への提供を行いました。

(10) 危機・安全管理 …年２回の防災訓練には来所中の利用者も共に参加し、日頃の危機意識を高め、万一に備えて消火器の使用訓練等を行いました。特に職員の資質向上と、日常の安全管理の徹底、災害時の対応についても定期的に検討しました。

利用者への安全管理として、日常の様子を常に把握し、不穏な様子が垣間見られた場合には、職員間で協議し対応しました。

(11) そ の 他 … 利用者アンケートやメンバーミーティング、「意見箱」の設置等により、利用者の意見や質問等を職員ミーティング等において、協議し、早急に対応すると共に、掲示等により利用者には回答内容等を周知しました。

２．退院促進支援事業

緑区生活支援センターは、退院促進支援事業を受託しており、専任の自立支援員を 2 名配置してきました。支援センターからは、退院促進支援事業担当職員が支援開始前のアセスメントから自立支援員と共に関わり、病院訪問やケア会議の実施等を行い、退院後を見据えた形で、対象者が安定した地域生活を継続することが出来るように支援体制の充実を図りました。

退院促進支援事業は、対象者が地域移行後の地域生活を安心して送る上で、生活支援センターと密接な連携体制を取る必要があり、退院促進支援事業担当職員のみならず、センター全体の業務として事業を展開しました。更に医療機関に対して退院促進支援事業の啓発活動を行うとともに、支援センターに加え、地域における社会資源の紹介等を医療従事者、患者様を対象に実施するなどし、医療機関と支援センターとの間で、色々な形で交流を図り、更に院内における入院患者さんの退院についての相談を、直接支援センターにして貰える様な関係作りもしてきました。

３．地域支援事業

精神保健福祉関係の社会資源につながらず、支援センターにも来所することが出来にくい方々の支援、及び地域との交流の機会を提供することを目的に、地域に出向く形で定期的にプログラム等を実施しました。

・ビーズ作り…ボランティア講師を招いて、中山地区センターを会場とし、季節にあったビーズアクセサリーや利用者自身が考えた自由制作のビーズ作り等を行いました。
１２回開催、述べ１６９名の参加がありました。

・スポーツ活動…障害者スポーツ文化センター「横浜ラポール」の講師を招き、初めての人にも手軽に行える軽スポーツとして「ショートテニス」を、緑スポーツセンターを会場に実施し、ラポールとの相互交流の中で利用者自身が個人的に大会に参加するなど、余暇支援としての成果もありました。
6 回開催し、76 名の参加がありました。

・講習会・相談会

家族教室：地域の発症後間もない精神障害者のご家族を対象として、病気の基本的知識や制度、家族の対応方法などを学ぶと共に、同じ悩みを抱えるご家族同士の交流を通して、精神的な負担を軽減していくことを目的として全 4 回の講座を実施し、述べ 40 名の参加がありました。

こころの病を知る講座：緑区内のケアプラザと協働し、地域の一般区民や当事者、家族、他障害施設職員を対象として、「大人のひきこもりと障害者の高齢化」と題して講座を行いました。
また、講座の一環として、当事者（ピアサポーター）の体験談

発表等も行い、地域一般区民に対し、精神障害に対する啓発活動も併せて実施し、25 名の参加がありました。

Ⅱ．普及・啓発活動

地域全体が精神障害を正しく理解し、支援体制を構築していける地域社会を目指し、一人でも多くの区民が関心を持ってくれるように、普及・啓発活動に力を入れました。そのために区福祉保健センター、区社協、家族会、地域ケアプラザ等との連携を密に取り、他障害の職員や地域の民生委員、ケアマネ、ヘルパー等の地域における支援者から、当事者やその家族、一般の地域区民に対し、講座等を企画し実施しました。

「精神疾患の正しい理解」「対応の仕方」「社会資源の紹介」「当事者体験談」「障害者の高齢化について地域で出来ることを考える」と言った内容で実施し、精神疾患についての偏見の払拭は元より地域の相談機関を周知すること、更に講座の開催を通して、他障害施設の関係者の方々とも、実質的な連携を取れるような関係作りをし、ひいては地域において、障害の枠を超えた支援体制を構築することを目的にして実施してきました。参加された方々からは、「支援センターの様な施設があるのをはじめて知った。必要な施設だと感じた。」「当時者の方のお話を聞き、感動し、エールを送りたい」「自分に出来ることは？と考えさせられた。」「この企画を、また実施して欲しい」等々の声が上がり、実施目的に合った成果を実感しました。

平成21年度　　緑区生活支援センター　年間運営状況　　資料1

平成21年4月1日～平成22年3月31日

				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数				29	30	29	30	30	29	30	29	30	31	27	30	354 日
登録者数			男性	5	5	4	4	8	6	3	5	3	4	4	3	54 名
			女性	3	5	2	1	2	4	5	4	4	4	2	3	39 名
			計	8	10	6	5	10	10	8	9	7	8	6	6	93 名
利用者数	本　人		男性	443	461	425	396	456	415	391	412	494	537	511	578	5,519 名
			女性	197	211	212	188	169	183	212	210	220	276	222	262	2,562 名
			計	640	672	637	584	625	598	603	622	714	813	733	840	8,081 名
	家　族			35	38	25	22	29	31	28	48	36	30	54	34	410 名
	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ.関係機関			137	127	140	141	142	117	150	156	161	112	129	118	1,630 名
	見学			4	5	13	9		3		2		2		15	53 名
	利用者数合計			816	842	815	756	796	749	781	828	911	957	916	1,007	10,174 名
サービス実施状況	日常生活支援	電　話	男性	720	759	631	663	879	935	845	831	648	711	574	756	8,952 名
			女性	369	333	406	395	339	378	453	348	388	436	468	555	4,868 名
			計	1,089	1,092	1,037	1,058	1,218	1,313	1,298	1,179	1,036	1,147	1,042	1,311	13,820 名
		面　接	男性	47	57	42	58	56	55	54	40	39	75	73	53	649 名
			女性	48	25	51	48	42	29	45	33	42	42	103	43	551 名
			計	95	82	93	106	98	84	99	73	81	117	176	96	1,200 名
		訪　問 同　行	男性	26	20	19	9	43	13	26	8	14	11	4	7	200 名
			女性	17	10	27	23	38	14	16	14	6	12	13	8	198 名
			計	43	30	46	32	81	27	42	22	20	23	17	15	398 名
		非構造 面　接	男性	141	135	120	172	177	148	105	135	184	189	173	130	1,809 名
			女性	89	69	79	81	65	64	77	67	97	156	147	109	1,100 名
			計	230	204	199	253	242	212	182	202	281	345	320	239	2,909 名
		日常生活支援合計		1,457	1,408	1,375	1,449	1,639	1,636	1,621	1,476	1,418	1,632	1,555	1,661	18,327 名
	食事サービス		男性	302	312	282	293	295	276	262	257	297	316	304	374	3,570 名
			女性	182	189	167	167	168	162	191	176	191	218	195	218	2,224 名
			計	484	501	449	460	463	438	453	433	488	534	499	592	5,794 名
	入浴サービス		男性	52	40	39	52	43	31	33	38	50	51	37	52	518 名
			女性	5	4	1	2		1	2	6	5	3	1	8	38 名
			計	57	44	40	54	43	32	35	44	55	54	38	60	556 名
	洗濯サービス		男性	7	8	9	10	12	9	7	9	9	7	5	10	102 名
			女性	1					1	1		1			2	6 名
			計	8	8	9	10	12	10	8	9	10	7	5	12	108 名
	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｻｰﾋﾞｽ		男性	11	18	24	17	16	25	16	16	31	29	38	49	290 名
			女性	12	24	3	7	4	3	2		3	3	4	3	68 名
			計	23	42	27	24	20	28	18	16	34	32	42	52	358 名
	嘱託医相談		男性	1	1		2		1	1	2	1	1	4	3	17 名
			女性	3	3	4	4	2	1	3	2	1	3	2	2	30 名
			家族				1				1	1				3 名
			計	4	4	4	7	2	2	4	5	3	4	6	5	50 名

「平成２１年度緑区生活支援センター行事報告」

資料2

【自主事業】

＜定期行事＞

開催月	回数	プログラム名	場所	内容	参加人数
毎月	24	昼食会	緑区生活支援センター	麺類と丼ぶりで月2回	584
7,8月以外毎月	10	たこ焼き会	〃		125
毎月	18	スポーツ根性クラブ	緑スポーツセンター	ｼｮｰﾄﾃﾆｽ、ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙの月２回	218
5､8,11,2月	4	卓球大会	緑区生活支援センター		42
10月	2	就労講座	〃	ぱーとな一講師による講義	16
5,9,1,3月	4	メンバーミーティング	〃	センター利用にあたって	34
4,7,9,12,2月	5	茶話会	〃	趣味、自己紹介など	51
7,8月	2	かき氷会	〃		20
7,8月	2	シネマ鑑賞会	〃	映画上映	15
5,3月	2	ボウリング大会	中山シルバーレーン		14
4,7,10,1月	4	カラオケ会	中山トップスタジオ		30
10､12月	2	キャンドルナイト	緑区生活支援センター	ﾊﾛｳｨﾝ、ｸﾘｽﾏｽ時に開催	37

＜季節の行事＞

開催日	プログラム名	場所	内容	参加人数
4月2日	お花見会、演奏会	四季の森公園		15
6月17日	バスハイク（観光）	お台場、フジテレビ	生活教室合同	38
6月19日	ホタル観賞会	四季の森公園		14
7月 3日	七夕飾り	緑区生活支援センター		11
8月18日	面白たこ焼き会	〃		12
8月26日	納涼会	くろがね青少年野外活動ｾﾝﾀｰ	流しそうめん、バーベキュー他	76
10月22日	美術クラブ	緑区生活支援センター	キャンドル作り	5
10月26日	バスハイク（ﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰ）	河内川ふれあいビレッジ	生活教室合同	37
11月22日	リカバリーのための薬物療法	緑区生活支援センター	薬の効果と副作用について	90
12月16日	クリスマス会、演奏会	〃	作業所、生活教室合同	102
1月1日	初詣	中山杉山神社		9
1月1日	かるた大会	緑区生活支援センター	かるた、百人一首、坊主めくり	13
2月3日	餅つき会、節分豆まき	くろがね青少年野外活動ｾﾝﾀｰ	作業所、生活教室合同	51
2月10日	おしるこ会	緑区生活支援センター		20

【地域交流】

日時	回数	プログラム名	場所	内容	参加人数
毎月	12	地域生活に役立つ健康管理のSST	緑区生活支援センター	心と体の健康作り	155
5,11月	2	あおぞら合同防災訓練	緑区支援ｾﾝﾀｰ、地活ﾎｰﾑ	避難、消化器訓練	12
4月～12月､3月	18	ソフトボール	白山ハイテクパーク	ピネル合同	139
8,1月	2	自主バレーサークル支援	地区センター	練習試合	14
11月	2	精神保健福祉 ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ講座	支援センター、各施設	こころの病を知る講座	47
7､11月	2	家族例会	緑区役所	勉強会、個別相談、当事者談等	3
6月3日		東洋英和女学院大学 講義	東洋英和女学院大学	精神障害の社会資源と地域の連携	3
9月9日		障害者支援センター講義	横浜ラポール	心の病について(障害者の居宅支援)	4
9月12日		みどりコスモスフェスタ	緑区支援ｾﾝﾀｰ、地活ﾎｰﾑ	体験ｺｰﾅｰ、出し物、飲食、製品販売等	約200
10月9日		フレンドシップ杯	金沢産業振興センター	ソフトボール大会	6
11月6日		第10回ﾌｪｽﾀみどりのわ	緑公会堂	音楽交流会	約300
11月10日		犯罪ﾈｯﾄﾜｰｸｷｬﾝﾍﾟｰﾝ	中山駅前	チラシ配り	2
11月10日		ﾌﾚﾝﾄﾞｼｯﾌﾟ杯優勝記念会	緑区生活支援センター	夕食会時に開催	38
2月10日		霧が丘中学校ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ体験	〃		7
2月24日		緑区福祉大会	緑公会堂	講義会	1
3月11日		自立支援者懇談会	ウィリング横浜	懇談会、講義	6
3月14日		さわやか清掃	中山地区	町内会清掃	1

【地域支援事業】

開催	プログラム名	場所	内容	参加人数
隔月に1回	スポーツ根性クラブ	緑スポーツセンター	ラポール講師招聘（ｼｮｰﾄﾃﾆｽ）	76
月に1回	手作りビーズクラブ	中山地区センター	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ講師招聘して製作	217
2月に4回	家族教室	ハーモニーみどり	精神障害・薬・ﾘﾊﾋﾞﾘ・社会資源	50
3月29日	地域普及啓発活動	東本郷ケアプラザ	「大人のうつ」についての講義	25

【場の提供】

日時	プログラム名	場所	内容	参加人数
毎月	あすなろ会	緑区生活支援センター	当事者定例会	41
毎月	ビーズサークル	〃	自主サークルによるビーズ作り	49
5回	自アシ話合い	〃	支援者とメンバーの話合い	12
5月14日	ピネル清掃話合い	〃	意見交換、情報共有、確認事項	15
7月9日	中区障害者ｻﾎﾟｰﾄ協会設立準備会	〃	打ち合わせ	6

平成21年度 財団法人紫雲会緑区生活支援センター指定管理費収支計算書

自　平成21年 4月 1日　　至　平成22年3月31日　　（単位　円）

科　　目	予 算 額	決 算 額	差　　額
Ⅰ 収 入 の 部			
1 指 定 管 理 料 収 入	45,838,000	45,838,000	0
収入合計	45,838,000	45,838,000	0
Ⅱ 支 出 の 部			
1　　事務費	39,971,000	36,814,235	△ 3,156,765
(1) 給与	20,357,000	18,059,099	△ 2,297,901
(2) 職員手当等	12,257,000	11,128,645	△ 1,128,355
(3) 賃金	2,080,000	2,729,565	649,565
(4) 法定福利費	4,395,000	4,153,147	△ 241,853
(5) 厚生経費	882,000	50,941	△ 831,059
(6) 共済掛金		502,705	502,705
(7) 退職給付引当預金支出		190,133	190,133
2 施設管理費	3,317,000	3,437,694	120,694
(1) 光熱水費	1,800,000	1,695,386	△ 104,614
(2) 管理運営費	1,517,000	1,742,308	225,308
3 運営費	2,610,000	2,345,787	△ 264,213
(1) 旅費交通費	350,000	447,550	97,550
(2) 一般物品費	160,000	109,289	△ 50,711
(4) 印刷製本費	310,000	262,427	△ 47,573
(5) 各所修繕費	50,000	0	△ 50,000
(6) 役務費	470,000	458,556	△ 11,444
(7) 借料損費	340,000	272,160	△ 67,840
(8) 器具什器費	150,000	21,100	△ 128,900
(9) 施設賠償保険	150,000	135,000	△ 15,000
(10) 保健衛生費	20,000	4,685	△ 15,315
(11) 日用品費	160,000	118,939	△ 41,061
(12) 教養娯楽費	250,000	205,075	△ 44,925
(13) 雑費	200,000	311,006	111,006
4 入浴・洗濯・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｻｰﾋﾞｽ等運営費充当分	△ 60,000	△ 80,050	△ 20,050
当期支出合計	45,838,000	42,517,666	△ 3,320,334